

# 建材マンスリー

THE KENZAI monthly



08

No.515

2008



## 特集

動きだした長寿命化・200年住宅  
603件中40件を採択 第2回目提案 8月から募集 ①

## 企業特集

国産材の総合的事業を推進する  
住友林業フォレストサービス(株) ⑥

## Coffee Break

洞爺湖サミット  
[ゼロエミッションハウス]と環境系住宅 ⑩

## トピックス

法改正へ対応し研修会など PF21全国総会 ⑫

## 情報ピックアップ

国産材が5.8%増加 林野庁の木材需給量ほか ⑬

## 6月の新設住宅着工

法改正後、初の10万戸台に ⑭



sunwave

ほら、サンウエーブらしいでしょ。  
両手にパタパタくんのある暮らし。



ドアポケット **パタパタくん**

コンロ下の「パタパタくん」  
引出しの手前にパタッと開くポケット収納。  
フライ返しはもちろん調理用油まで入る!

シンク下の「パタパタくん」  
包丁も菜ばしもラップも立てたまましまえる。  
ワンタッチオープンでサッと取り出せる!

「なるほどね」がちゃんとある。

スーパーシステムキッチン  
SUNVARIE  
**Pitto**  
サンヴァリエエ(ピット)

5月20日 新登場!

お近くのショールームやカタログで「なるほどね」を実感してください。☎0120-1905-21 □www.sunwave.co.jp  
ショールームのお問い合わせやカタログのご請求はこちらまで。※PHS・IP電話等でつながらない場合は、恐れ入りますが03-5283-8760におかけください。

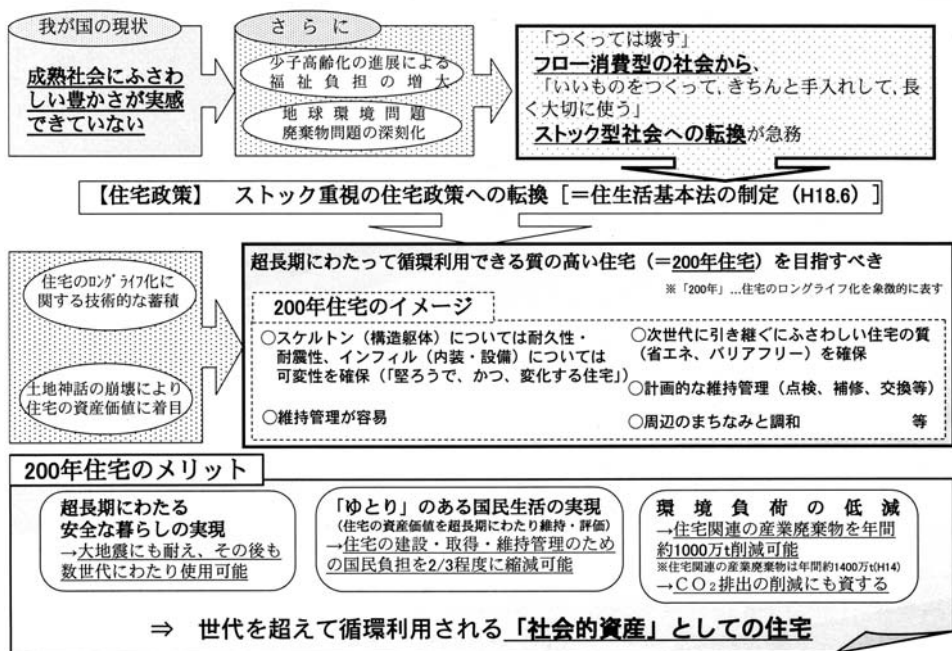
札幌 011-856-6618・仙台 022-218-3320・盛岡 019-635-3131・新宿 03-3370-7150・立川 042-535-3894・横浜 045-681-1490・厚木 046-221-8167・  
千葉 043-266-4510・さいたま 048-663-1124・宇都宮 028-632-3271・新潟 025-243-5256・長野 026-227-1887・名古屋 052-788-7851・金沢 076-224-6255・  
静岡 054-264-7407・大阪 06-6251-8276・京都 075-312-3401・神戸 078-361-3220・広島 082-832-5277・岡山 086-243-4460・高松 087-867-5953・  
福岡 092-472-6939・鹿児島 099-254-9807 ※営業日、営業時間はショールームにより異なりますので、事前にご確認のうえお出掛けください。



サンウエーブ工業株式会社 〒101-0064 東京都千代田区猿楽町2-6-10

図1

「200年住宅」の理念



超長期住宅先導的モデル事業

# 603件中40件を採択 第2回目提案8月から募集

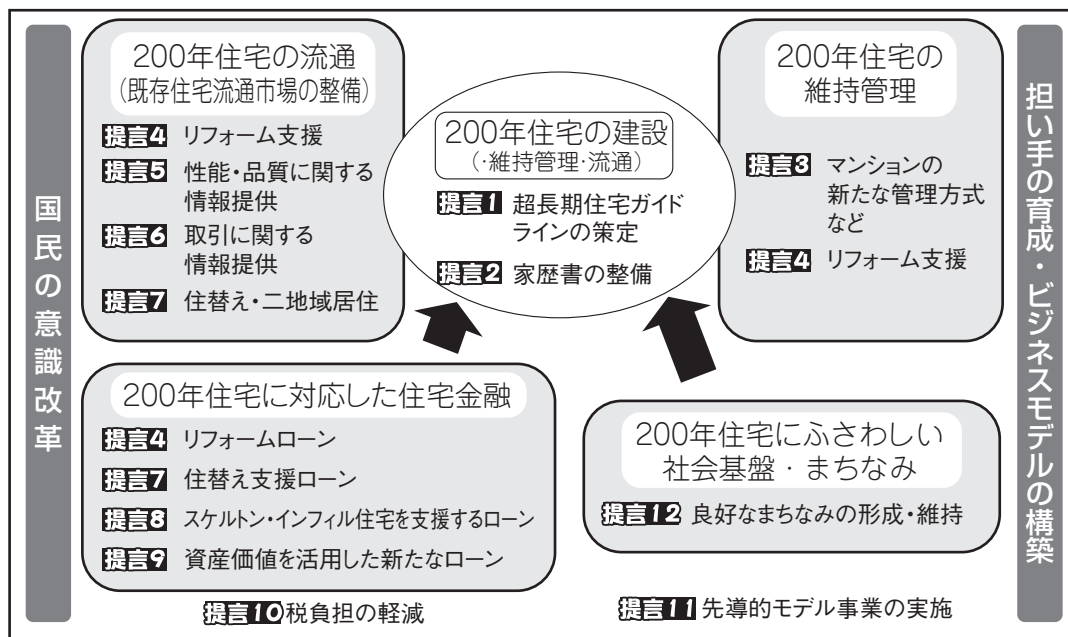
国が推進する住宅の長寿命化・200年住宅が本格的に動き出した。国土交通省は7月7日、「超長期住宅先導的モデル事業」の第1回応募総数603件の中から40件を採択、引き続き8月1日～9月12日にかけて本年度第2回目の提案募集を開始した。本稿では200年住宅の理念や経緯、モデル事業提案等々についての概要に触れてみた。

「200年住宅ビジョン」で  
12の政策提言を公表

“豊かな住生活”を実現することを目的に新しい住宅政策の基本方針を定めた「住生活基本法」が施行されたのは平成18年6月8日だった。

住生活基本法は、住宅ストックが量的に充足し本格的な少子高齢化を迎えるなかで、量的な拡大を目指した住宅建設計画法（住宅建設5カ年計画）は実態に合わなくなっていたため、その計画法に代わって施行されたもので、住宅単体のハードだけでなく、良好な居住環境や住宅市場の整備等のソフトも住宅施

図表1：200年住宅の実現・普及に向けた12の政策提言



資料：自由民主党政務調査会 住宅土地調査会「200年住宅ビジョン」

策の対象としている。

具体的には「国民の住生活の基盤となる良質な住宅の供給」「住民が誇りと愛着をもつことのできる良質な居住環境の形成」「民間事業者の能力の活用及び既存の住宅の有効利用」「住宅を購入する者の利益の擁護及び増進」「低額所得者、高齢者などの居住の安定確保」などが基本理念となっている。

「200年住宅ビジョン（より長く大事に、より豊かに、より優しく）」は翌19年5月に自民党政務調査会住宅土地調査会（福田康夫会長＝当時）が公表、ストック型社会における豊かな住生活の実現に向けた12の政策提言（図表1参照）を行った。

同ビジョンは、新築だけでなく既存の住宅であっても、例えば20～50年毎に繰り返し修繕・維持して、200年あるいはそれ以上に活用しようという考えが基本となっており、12の提言は概略以下のようになっている。

・提言1：超長期住宅ガイドラインの策定＝「200年住宅」を誰もがわかるガイドラインを創る。

・提言2：「住宅履歴書」の整備＝世代を超えて様々な人々が200年住宅を引き継いで利用していくために、新築時の設計図や施工内容だけでなく、リフォームや点検時の履歴も蓄積し、これを住宅履歴書として整備していく。

・提言3：分譲マンションの適切な維持管理のための新たな管理方式・権利設定方式の構築＝分譲マンションの維持管理は、専門家やプロにまかせる方法を検討する。

・提言4：リフォーム支援体制の整備、長期修繕計画等の策定、リフォームローンの充実＝誰もが安心してリフォームできるような支援体制の整備とリフォームローンの充実、大規模修繕等を円滑に行う仕組みを構築していく。

・提言5：既存住宅の性能・品質に関する情報提供の充実＝既存住宅の取引に際しては簡便で一定の客観性を確保した評価方法を確立し、買い主への情報提供を促進する。

・提言6：既存住宅の取引に関する情報提供の充実＝既存住宅の価格情報などを的確に

提供する。

・提言7：住み替え・二地域居住の支援体制及び住み替えを支援する住宅ローンの枠組み整備＝子供が独立した高齢者にとっては広すぎる住まいを子育て世代に賃貸したりするなど多様なニーズに対応した住み替えや二地域居住を支援する仕組みを推進する。

・提言8：200年住宅（スケルトン・インフィル住宅）の建設・取得を支援する住宅ローン等の枠組み整備＝住む期間だけローンを払えばいい仕組みや長いローンで負担軽減を図るなどの仕組みを構築する。

・提言9：200年住宅の資産価値を活用したローンが提供される仕組みの構築＝住まいが老後の資金になる様々な仕組みをつくる。

・提言10：200年住宅に係る税負担の軽減＝住宅税制全般について、200年住宅に係る消費税、固定資産税の取扱い等も含め、あり方を整理・検討する。

・提言11：200年住宅の実現・普及に向けた先導的モデル事業の実施＝200年住宅は日本において初めての新たなシステムなので、建設、維持管理、流通、金融のそれぞれの段階で先導的なモデル事業を実施し、一般的なシステムとして普及を図る必要がある。

・提言12：良好なまちなみの形成・維持＝200年住宅の価値は、まちなみと調和することで一層高まっていく。それらの維持や形成のために官民一体の取り組みが図れるよう地区計画制度や建築協定制度をはじめとする規制・誘導措置の活用を促進する。

この12の提言の中にも示されている通り、「超長期にわたって循環利用できる質の高い住宅」と定義される200年住宅の主な要件は、①スケルトン（構造躯体）については耐久性と耐震性、インフィル（内装・設備）については可変性を確保した堅ろうで変化する住宅であること②維持管理が容易であること③周辺のまちなみと調和していること等をあげている（1面図1参照）が、これらを推進するためには、住宅の建設段階から維持管理、流

通、資金調達など長く住宅を使い続けるための総合的な施策が必要になるとして、超長期住宅先導的モデル事業が創設された。

## 法案成立は秋？

なお、認定した住宅に対する減税措置を盛り込んだ長期優良住宅法案は衆議院で継続審議となっているが、今秋にも開かれると予想されている臨時国会での法案成立を見込んでいる。成立後から施行までに法律の内容について一般から意見を求め、その期間中に認定基準の詳細を決定して、法律施行後に長期優良住宅制度を実施する方針だ。

## 先導的モデル事業 募集は第2回目に

「超長期住宅先導的モデル事業」の第1回募集は、「住宅の新築」「既存住宅等の改修」「維持管理・流通のシステムの整備」「技術の検証」「情報提供及び普及」の部門を設けて、平成20年4月11日から5月12日の期間で行われ、応募総数603件のうち40件が採択された。

提案は、新築（次頁一覧表参照）が24件を占めたが、審査側の（独）建築研究所では「住宅の長寿命化の観点から重要な既存住宅の改修、維持管理や流通などストック対策や市場整備に向けた提案が少なく、先導性については、新しい技術の導入に偏りがちとなり、在来の技術で革新性があるものも少なかった」と指摘。また、住宅の長寿命化のためには、住宅がハードとして長持ちするというだけではなく「長持ちさせるに値する住宅」「持続可能な住環境の形成」「社会資産となる」という観点も重要としている。

今回採択された新築戸建て24件中、建築的工夫等による省エネ措置、土台等をはじめとする耐久性の向上、配線配管の交換など容易性、記録・点検・保証を含めた長期維持管理システム、国産材の積極的利用など総合的に提案した住友林業（MY Forest-大樹・BF・北海道仕様）の場合、日射、通風等に配

慮した冷暖房設備に頼りきらない「涼温房」の設計を取り入れた省エネ対策への取組みのほか、専用電話による24時間365日のアフター相談の仕組み、建物譲渡に伴う補償の継続等、維持管理流通への取組みが総合的に評価された。

このモデル事業は、「いいものをつくってきちんと手入れして長く大切に使う」というストック社会のあり方について、具体的内容をモデルの形で広く国民に提示し、技術の進展に資するとともに普及啓発を図ることを目的としている。

こうした観点から、先導的な材料や技術、システムが導入されるものであって、住宅の長寿命化に向けた普及啓発に寄与するモデル事業の提案を国が公募することによって優れた提案に対して事業の実施に要する費用の一部を補助するもの。募集する提案事業の部門は、①住宅の新築②既存住宅等の改修③維持管理・流通等のシステムの整備④技術の検証⑤情報提供及び普及の5部門で、本年度第2回目の提案募集は平成20年8月1日から9月12日まで実施される。

応募提案については、独立行政法人建築研究所が、学識経験者からなる超長期住宅先導的モデル事業評価委員会による評価をもとに評価結果を国土交通省に報告、これを踏まえ国交省がモデル事業の採択を決定することになっている。

提案事業の要件については、次の全ての要件に該当するものであることが必要。

①先導的な材料・技術・システム等が導入されるなど、超長期住宅にふさわしい提案や創意工夫を含むものであること。

②公開などにより、超長期住宅の普及・啓発に効果が高いと認められるものであること。

③「住宅の新築」部門については、耐久性、維持管理容易性等の基本性能を確保していること。

④平成20年度に事業に着手するものであること。

## 第1回新築戸建て住宅の提案

(提案受付順)

| 部門  | プロジェクト名  | 提案者(代表者)                 |
|---|--|--------------------------|
| 住宅の新築<br>(戸建)                                     | 宮城の伊達な杉の家を創る会                                    | 山大                       |
|   | 三井ホーム超長期住宅システム                                   | 三井ホーム                    |
|   | 全建連地域木造優良(ちきゅう)住宅先導システム国産材モデル提案                  | (社)全国中小建築工事業団体連合会        |
|   | エス・バイ・エルΣ超長期住宅モデルプロジェクト                          | エス・バイ・エル                 |
|   | 「彩樹の家」～地場県産材を用いた超長期住宅事業～                         | 高砂建設                     |
|   | 富士ハウス型「資産価値の高い住まい」                               | 富士ハウス                    |
|   | 200年住宅コンソーシアムによる超長期住宅建設サポートシステム提案                | 200年住宅コンソーシアム(エス・シー・エヌ内) |
|   | MAST超長期分譲住宅先導的モデル                                | 積和不動産中部                  |
|   | 北方型住宅ECOモデル事業                                    | 北海道建設部住宅局建築指導課           |
|   | (仮称)ウォールデンテラスおゆみ野 分譲プロジェクト                       | トヨタホーム東京                 |
|   | ミサワインターナショナル「HABITA 超長期住宅」                       | ミサワインターナショナル             |
|   | 100年仕様の構造躯体と先進技術による点検・履歴管理CHS・NEXT「安心見える化」プロジェクト | 三洋ホームズ                   |
|   | 「大樹のめぐみ」超長期モデル                                   | 茨城県南木造住宅センター             |
|   | MY CUBE「SI工法」                                    | 山佐産業                     |
|   | スモリの家・エコラ  | スモリ工業                    |
|   | ヘーベルハウス・ロングライフ住宅                                 | 旭化成ホームズ                  |
|   | My Forest-大樹・BF・北海道仕様(超長期モデル事業)                  | 住友林業                     |
|   | サンクレストホームズ超長期住宅先導的モデル事業③                         | 北陸リビング社                  |
|   | 国興ホーム 超長期住宅 信州・松本モデル事業                           | 国興                       |
|   | まちなみ分譲モデル・提案住宅モデル                                | 積水ハウス                    |
| 「住み継ぎ～第三者間～」分譲モデル棟全国展開「住み継ぎ～家族間～」街角期間限定モデルハウス全国展開 | 大和ハウス工業  |                          |
| 築60年民家の耐震・省エネ型移築工事                                | 豊田設計事務所  |                          |
| TVマイホームカルテシステムによるサステナブル住宅の提案                      | パナホーム  |                          |
| 熊本木材流通産直システム(森林認証の住まい)                            | 新産住拓   |                          |

また、部門別の考え方としては、第1回目の評価を踏まえ、住宅の新築については、基本性能を超える先導性・モデル性のあるもので、次のようなものが想定される。

超長期に維持されるにふさわしい地域の特性にあった街並みの形成等に寄与するものや地場産材の活用について流通経路の確保など具体的かつ継続的な取組みが期待できるものなど。

## 超長期住宅先導的モデル事業における基本性能の基準について

| 項目   | モデル事業における要件*1  |
|--|--|
| 【構造躯体の耐久性】<br>数世代にわたり住宅の構造躯体が使用できること                       | 劣化対策等級：等級3相当以上の措置が講じられていること（3世代（75～90年）、構造耐力上主要な部分が使用可能）   |
| 【住宅の耐震性】<br>大規模な地震の後、構造躯体の必要な補修をすることによって継続できること            | 高耐震、免震など、住宅の耐震性向上に対する措置が講じられていること（措置の内容を記載すること）  |
| 【内装・設備の維持管理の容易性】<br>内装・設備について、維持管理を容易に行うために必要な措置が講じられていること | 維持管理対策等級（専用配管・共用配管）：等級3相当以上の措置が講じられること   |
| 【変化に対応できる良質な居住空間】<br>間取りの変更が可能な措置、一定程度以上の敷地面積、住戸面積、階高を確保   | 更新対策等級（共用排水管）：等級3相当以上の措置が講じられていること（更新を容易にすることに特に配慮した措置）<br>躯体天井高、住戸面積（及び主要な居室のある階の床面積）を記載すること              |
| 【超長期に利用される躯体において対応しておくべき性能】                                |  |
| ①必要な断熱性能等の省エネルギー性能が確保されていること                               | 省エネルギー等級：等級4相当以上の措置が講じられていること（省エネ法に基づく省エネ基準 [次世代省エネ基準]）  |
| ②バリアフリー改修に対応できるよう躯体に必要な措置が講じられていること                        | 高齢者等配慮対策等級（共用部分）：躯体部分において等級3相当以上の措置が講じられていること（高齢者等が安全に移動するための基本的な措置）                                       |
| ③街並みや景観に配慮   | ※2   |
| 【維持保全計画の作成】  | 長期にわたる維持管理計画の策定に対して提案者が講じる措置を記載すること<br>(ex. 分譲事業者が提案者の場合、30年以上の維持管理の計画（案）を策定し、購入者に引き渡すことを約すること)            |
| 【記録の作成及び保存】  | 所有者等による記録の作成及び保存に対して提案者が講じる措置を記載すること<br>(ex. 分譲事業者が提案者の場合、設計及び施工を行った者の概要、設計・施工の内容を記載した書類を購入者に引き渡すことを約すること) |

※1：表中の「等級」とは、住宅の品質確保の促進等に関する法律（平成11年法律第81号）に基づく住宅性能表示制度の等級。また、この要件は長期優良住宅の普及の促進に関する法律における長期優良住宅の認定基準の検討状況を踏まえ、当該基準との整合をとり、次回募集以降要件を見直すこととする。

※2：都市計画、基盤整備の観点から支障が懸念されるもの（都市計画施設内での建築計画、地区計画の内容に適合しない建築計画など）については、補助対象としない。

補助対象は、建築工事にかかる費用として  
 ①設計費②建設費（新築、改修）③維持管理・流通等のシステム整備費④技術の検証費  
 ⑤情報提供及び普及費用（モデルハウスの建築費など）と、それらの諸経費で、建築費の対象は、1戸建て（注文住宅、建売住宅、その他）、共同住宅（分譲住宅、賃貸住宅）、新築、リフォームのすべてが対象となっている。

また、1戸当たりへの建築費の補助額は新

築・リフォームとも上限200万円（特別な場合はこれを超えることもできる）で、1地区あたり（団地、共同住宅）の補助額の上限は2億円となっており、補助金の交付を受けることができる事業は平成20年度中に着手する事業だけで、採択された事業であってもそれまでに着手に至らないものについては補助の対象にはならない。



高知県香美市繁藤の原木中間土場

## 高品質が創る安心を提供 安定的な供給体制構築

山の管理から木材の販売まで、木材流通の流れの様々な場面を通して川上から川下までの事業を展開する住友林業フォレストサービス。この4月から親会社・住友林業の国産材製品販売事業を継承、6月には本社（愛媛県新居浜市）を東京に移すなど、住友林業グループの国産材事業を一元化し、総合的な国産材事業会社として新たな一歩を踏み出した。

我が国最大の総合的な  
国産材事業会社が誕生

住友林業フォレストサービスは、住友林業の山林部が所管する社有林管理を通じて次の世代を担う森林技術者を育成する一方、森林関連事業とともに、国産材を活用した商品開

発や流通ネットワーク事業も展開し、九州から北海道まで地域密着の事業を行っている。

4月からは事業の機能強化に向け、親会社の住友林業から国産材製品販売事業を継承し、本社を従来の愛媛県新居浜市から東京に移すとともに、社長直轄で製品統括部を新設して国産材製品事業の新規企画を立案するなど組織体制を改正する一方、東京事業部では



大幅な増員を図り、関東・東北・北海道の広域を担当することになった。

さらに、営林部を森林企画部に改称し、山林所有者や素材生産者との連携を強化して安定的な原木供給を図り、住友林業グループが持つ森林管理のノウハウを投入していく。こうして総合的国産材事業会社の体制を整えた。

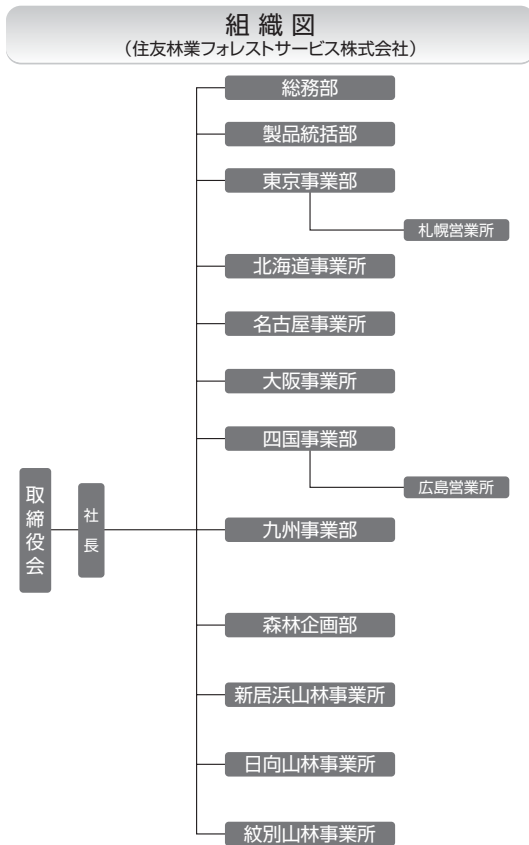
住友林業フォレストサービスは、全国の山林施業会社と連携して原木を集荷販売しており、その数量は年間約35万立方メートルに達し、この2年間では毎年10万立方メートル増加している。

仕向け先は合板用と製材用がほぼ半分ずつだが、今期の取扱量は50万立方メートルを見込んでおり、合板向けが過半数を占めそうだ。

### 国産材製品取扱量 今期約28万m<sup>3</sup>に倍増

一方、国産材製品の取扱量は前期18万2,000立方メートルだったが、この4月からの業務移管により今期は28万立方メートルと倍増を見込んでいる。

一般構造材（ミズダスほか）、住宅用耐力



壁（クロスパネル）や集成材用ラミナ、集成材ほか各種造作材を販売していく。

#### 【会社概要】

・商号 住友林業フォレストサービス(株)  
(本社：東京都千代田区神田須田町1-10  
大手町建物須田町ビル

電話03-5296-1155)

・代表者 作田公一

・資本金 1億円（住友林業(株)100%  
出資)

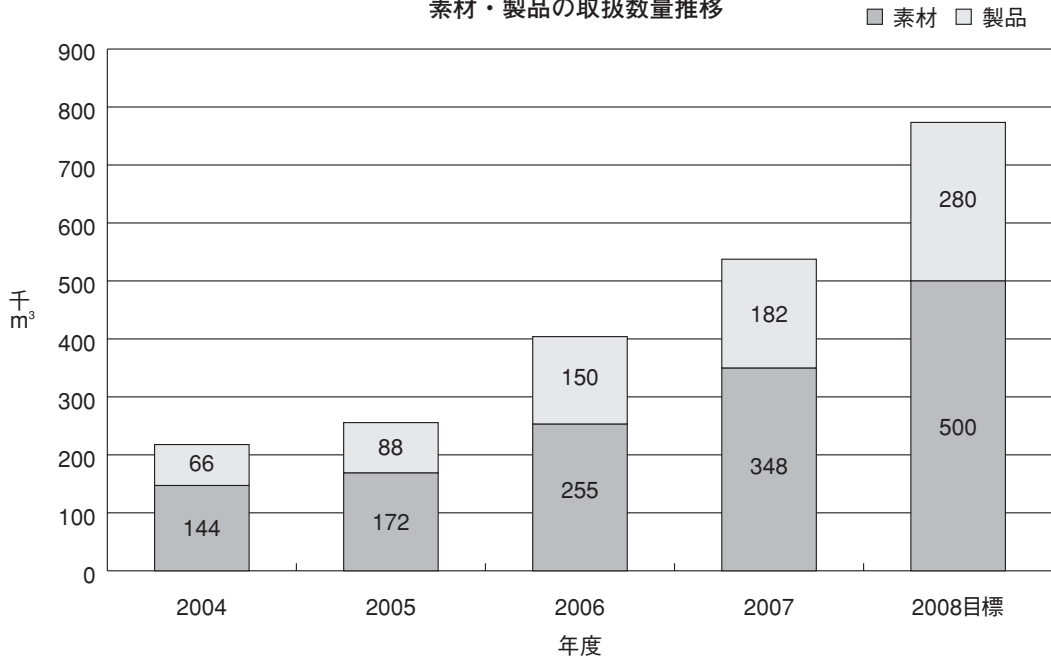
・沿革 ▷昭和55年＝四国林業(株)設立  
▷平成元年＝(株)ロビンフッドに社名変更  
▷同5年＝住友林業フォレストサービス  
(株)に社名変更▷同18年＝東京事業部開設  
▷同19年＝大阪事業所開設▷同20年＝名  
古屋事業所、広島営業所、札幌営業所開設

・事業内容 ▷山林管理業務の受託▷

造林、育林事業の請負▷立木竹の伐採及び搬出事業の請負▷立木、丸太及び木材製品の購入、加工、販売▷造林用及び造園用資材の生産並びに販売▷治山、道路工事、とび・大工・コンクリート工事の設計、施工、監理及び請負▷その他前各号に付帯関連する一切の事業

※同社は住友林業(株)社有林を背景に川上（森林の育成全般）から川下（スギ、ヒノキ国産材他の製品取扱い）までの事業を核に地域密着型企业として前記の事業を行っており、今期の売上高は前期を大幅に上回る210億を見込んでいる。社員は70名。

素材・製品の取扱数量推移



これらのことから今期の売上高は210億円を見込んでおり、前期の113億円から大幅に業容が拡大する。このうち、国産材製品だけでも150億円を見込むなど、我が国最大の総合的な国産材事業会社が誕生することになった。

### 山の管理から木材販売 まで木を媒介に進展

住友林業は一昨年、北海道から九州に広がる日本の国土の約1,000分の1に相当する4万246%の全社有林で「緑の循環」認証会議(SGEC)の森林認証を取得した。「SGEC森林認証」を国内全社有林で一括取得したのは日本初のことだった。

併せて、住友林業フォレストサービスはSGECから認証林産物取扱事業体認定(COC)を取得、認証材の管理・販売を可能にした。

平成20年2月には、北海道エリアにおいて、紋別地域の社有林や国有林から供給されるカラマツ認証材を管柱に用いた住宅の販売を開始した。住友林業フォレストサービスも、認

証材の流通に携わっている。

平成19年6月に高知県香美市繁藤に原木の中間土場(1万m<sup>3</sup>と5,000m<sup>3</sup>の2面)を開設。山元から原木を直接受入れ、土場で仕分けた上で製材工場等に直接販売、事前に価格を提示するので出荷者には確実な代金回収が見込めるメリットがあり取扱量が増えている。

同社は、平成18年度からスタートした林野庁の「新生産システム」・四国モデル地区に参加しており、加工事業体との協定に基づく取引に中間土場を活用している。今後、立木の買取りにも取組み木材供給体制の構築を進めていく。

低下の一途をたどってきた国産材の自給率は平成17年には6年ぶりに20%台となり、わずかながら回復の兆しを見せてきており、国産材回復の機運が高まりつつある。

住友林業フォレストサービスは、山の管理から木材の販売まで、木を媒介にした川上から川下までの事業の奥行きに加え、それらを基に築き上げてきた信頼という強みを活かして、事業展開を図っていく。



作田社長のはなし ←  
山の育成目指し  
事業展開

当社は今期で30期目になる。住友林業の山林部が所管する社有林管理を通じてその社有林材の営業活動を中心にやってきた。営業部門は木材建材事業本部（昨年4月から管轄）、社有林管理部門は山林環境本部山林部の管轄ということで、当社は両部門に所属する関係会社という位置にある。

昨今の環境問題を中心とする国内林業また国産材の有効利用という流れの中で、改めて国産材が評価されるようになった。また、住友林業住宅部門が主要構造材を可能な限り100%国産材採用という方針に基づき、その供給の責任を負うことになった。そこで今年4月から木材建材事業本部の中の主に製材品の扱いを継承し、当社に一元化すると共に、原木の仕入から販売まで一貫した事業の拡大を図ることになっている。

素材の取扱いはここ2年間で10万立方メートルずつ増やしており、今期は50万立方メートルを目指しているが、目標としては近い将来100万立方メートルを扱いたい。そのボリュームと製材品の仕入れから販売までの取扱い機能等をいかに組み合わせるかが今後の課題になってくると思う。

従来四国（新居浜）、九州（日向）、北海道（紋別）での地域限定型の事業展開が中心で、そこから大きく踏み込んでなかった。しかし、昨今の国産材の活用、特に合板に国産材が使われ出したことから、メーカーの要望に応えると共に山自

体が従来の柱や土台用だけでなく合板用あるいは集成材ラミナー用などへの利用拡大を望んでいたこともあり、当社の活動領域も全国に拡げて取扱いが急速に伸びている。

売上面でも前期の113億円から今期は210億円に拡大する見込みで、前期比97億円増のうち約60億円が住友林業の木材建材事業本部から移管される商権ということになる。

住友林業の国産材製品販売事業を継承したことにより、山林施業から原木、製品販売まで総合的な国産材事業の全国展開が可能になった。

今後の方向としては、得意分野の素材の集荷と今回の一元化での製材品の仕入販売とをうまく組み合わせながら、住宅部門や製材品の需要者のニーズを山林所有者を含めた林業関係者に情報や提案でフィードバックできる組織にしたい。

そのため、当社の社有林管理のノウハウと人材を活用する森林企画部という部門を立ち上げた。

山の再資源化、いわゆる再生林をいかにきっちりと実現していくかが大きなテーマで、それをしないと次の世代での林業が成り立っていかなくなる。継続していくための基盤として山の育成を目指した事業展開をしていきたい。

なお、平成18年度からスタートした林野庁の「新生産システム」に関しては、当社の場合19年6月に高知県香美市繁藤の原木中間土場（1万5,000平方メートル）を開設し、山の生産の合理化推進を進めている。これらを含め、国産材に関して何なりとお問合せ下さい。



ここで一息

vol.7

# Coffee Break



〔藤井繁子Profile〕  
元「月刊HOUSING」編集長、現在  
リクルート住宅総研 主任研究員  
も務める住生活ジャーナリスト。  
ブログ【Vivien研究員の暮らしと  
住宅業界裏話】更新中!

## 洞爺湖サミット〔ゼロエミッションハウス〕 と環境系住宅

### 経産省「ゼロエミッションハウス」を サミットで公開

7月に開催された洞爺湖サミット。その国際メディアセンター（ルスツリゾート）前で、経産省がNEDO（新エネルギー・産業技術総合開発機構）・産業技術総合研究所とで企画展示した「ゼロエミッションハウス」。積水ハウス、東京ガスなど住宅関連企業とIT系企業など50社が協賛して、日本の環境技術を住宅という形で海外メディアにアピールしました。小型風力発電機や燃料電池といった新エネルギーから有機ELテレビ・照明やロボットまで実用化が見えてきた最先端技術

も、ほぼ商品化されている環境性能で建てられた積水ハウスの建物に展示することでより現実味を帯びていました。

### 環境系住宅を各社アピール

住宅各社も「光熱費ゼロ住宅、おひさまハイム（セキスイハイム）」「CO<sub>2</sub>オフ住宅（積水ハウス）」「プレミアムエコ仕様（三井ホーム）」など環境系住宅をこぞって商品化、「次世代ゼロ・エネルギー住宅（ミサワホーム）」を開発中など動きが活発です。中でも北海道の土屋ツーバイホームは地中熱システムも取り入れた「スーパーE NET-ZEROハウス」



手前の黒い平屋建てが「ゼロエミッションハウス」、南の屋根に太陽光発電システム、北の屋根にはスナゴケで緑化。どちらも屋根材と一体化させることでデザイン・景観も考慮した設計に。（積水ハウス）左、後方に見えるのが国際メディアセンター。





左：発電窓ガラス（日本テレコミュニケーションシステム）日射・紫外線もカットするが、発電効率が課題か。 右：ヒューマノイドロボットASIMO（HONDA）リビングルームでお出迎え、生活空間での活躍を想定して開発されたロボット、御茶出しもしていた！



家庭用燃料電池は都市ガス・LPガス・灯油用と3機種を展示。発電によって出る熱は足湯に利用する演出。

を分譲地に建築、1100万円もの価格Upによる省エネ仕様で年間消費エネルギー分を自給するもの。冷静に投資コストがペイできるかを考えると話にならない訳で、環境技術に関心のある消費者層にアピールし、環境に貢献する企業活動のアピールとも言えます。

### 消費者の関心は“環境”より“結露”

“環境・社会報告書、Sustainability Report, CSR Report…”など名称や形は各社違うものの、環境保全に対する企業の活動およびその報告は社会から当然のように求められ、各社も相当な努力をしています。また、住宅政策としても次世代省エネルギー基準の推進と共に、省エネ改修促進税制（所得税控除・固定資産税減額）が設けられ、H27年には省エネ対策済の住宅ストック比率が40%という目標も掲げられています。

そのような環境に対する取り組みについて、消費者はどう受け止めているのでしょうか？消費者の中でも特に顧客となる住宅検討者に対する調査結果（※）を確認したところ、関心（契約理由）の中で環境関連であるキーワードの順位は

低い 環境 < 省エネ < 断熱性 < 結露 高い

と、同じカテゴリーのキーワードでも‘環境’という大テーマより、具体的な‘結露’といった効果・現象のほうに関心が高く、重視されています。

それを踏まえて消費者へのメッセージの方法を考えれば、より顧客に近い接点では伝わりやすい具体的なキーワードを使うべきであると言えます。例えば“環境に優しい家”ではなく“断熱性が高く結露しない家”と言うことです。他方、就職活動の学生や投資家となると、その見方も変わってくるでしょう。そこで、住宅業界の環境に対する取り組みも、企業レベルでは「地球環境」、住宅性能・サービスとしては「省エネ」、さらに営業現場・広告宣伝では「通風・湿気・結露」とキーワードを使い分けながら消費者へ多角的にアピールしておくが必要になるのです。

私も一消費者として考えれば、地元で環境活動に従事しているものの、家の中では二酸化炭素排出量より電気・ガス代が省エネの基準。環境を考えてというよりおサイフを考えて…が本音。サミット後、環境意識の高まりは国民のどこまで広がったのか、各社の環境住宅に対する消費者の反応を楽しみにしたいと思います。

※リクルート社「注文住宅と住宅設備に関する動向調査2007」





# 法改正へ対応し研修会など 「PreCut Forum 21」全国総会

「PreCut Forum 21」(会長=久我五郎氏・久我木材工業社長、監事会社=住友林業)の第12回全国総会は7月8日、東京・丸の内の東京ステーションコンファレンスで開催、事業報告に次ぎ事業計画の説明があり、経営層、部門長、新人等を対象とする研修会の開催や、CAD分科会ワーキングチームの成果及び新制度検討部会の成果を会にフィードバックするなどの活動計画案を承認した。

第12期の活動方針は、集合研修では経営者セミナーとして、①コストダウン(電力契約)をはじめ②指定保険法人や建築士賠償責任保険及び超長期住宅(200年住宅)の説明会③環境認識、経営施策、国産材・地域材による囲い込みと自己格付け等④大手ビルダーは何を要求しているか(開発営業部取引先等)⑤工務店支援の金融システム⑥法対応(コンプライアンス)のセミナーなど開催する。

分科会では、引き続き営業スキル全般、やさしい構造計算の説明と受注要領(営業分科会)などのほか、安全衛生管理、原価管理、生産管理(生産分科会)研修会を開く。

また、今期はCAD分科会による構造設計

の研修を主要地域(仕様規定コース)や東京(性能表示コース、構造計算コース)で開くほか、作業部会ではCAD分科会ワーキングチームによる設計費用、指定保険法人についての意見交換などを行う一方、東海支部会員を中心に構成する新制度部会でプレカット規格、木造設計技能士制度(四号特例とプレカットの差別化)、JAS改訂(製材の等級名称)の骨子3本につき検討。新人研修では関西支部のほか地域開催を定型化する。

久我会長は「付加価値の向上と1棟当たりの売り上げ増に努めることが肝要」とあいさつ、上山英之常任理事(住友林業取締役常務執行役員)は「法改正への対応が迫られているが、各位と共にメリットのあるPF21を推進していきたい」と述べた。

なお当日は、「住宅業界の『法律』『市場環境』の変化(工務店及び流通が、いま、手をつけておけそうなことは?)」(永江剛史住友林業(株)木材建材事業本部営業管理部企画グループTM)、「法改正とプレカット工場の戦略」(大橋好光武蔵工業大学教授)と題する講演会も行われた。



## 今年度着工予測を下方修正 住宅生産団体連合会

### 平成19年木材（用材）需給量

(丸太換算、1,000m<sup>3</sup>、%)

|           |    | 需給量    | 前年比   |
|-----------|----|--------|-------|
| 製材用材      | 国産 | 11,981 | 2.9   |
|           | 輸入 | 18,474 | -13.6 |
|           | 合計 | 30,455 | -7.8  |
| パルプ・チップ用材 | 国産 | 4,681  | 4.1   |
|           | 輸入 | 32,451 | 0.1   |
|           | 合計 | 37,132 | 0.6   |
| 合板用材      | 国産 | 1,632  | 42.7  |
|           | 輸入 | 9,628  | -23.4 |
|           | 合計 | 11,260 | -17.9 |
| その他用材     | 国産 | 340    | 2.4   |
|           | 輸入 | 3,182  | 13.7  |
|           | 合計 | 3,522  | 12.5  |
| 用材計       | 国産 | 18,635 | 5.8   |
|           | 輸入 | 63,735 | -7.9  |
|           | 合計 | 82,370 | -5.1  |

### 国産材が5.8%の増加 林野庁の木材需給量

林野庁はこのほど平成19年の木材（用材）需給量（丸太換算）を発表したが、それによると総需給量（上表参照）は住宅着工数減少の影響もあって、前年比5.1%減の8,237万立方メートルに落ち込んだものの、国産は同5.8%増の1,863万5,000立方メートルと増加、この結果木材（用材）自給率は3年連続の上昇となり14年ぶりに22.6%となった。

木材需給量は昭和42年以来、8,500万立方メートル以上で推移していたが、平成19年には40年ぶりにこれを下回り、昭和41年の7,687万立方メートルに次ぐ低水準となった。しかし、国産は平成14年を底に上昇が続いており、19年には7年ぶりに1,800万立方メートル台まで回復した。

輸入の前年比7.9%減と国産の同5.8%増の結果、日本の木材（用材）自給率は前年から2.3ポイント上昇し14年ぶりに22.6%となった。

木材（用材）需給量は、1～12月の日本国内の用材（製材や合板、集成材、パルプなどに用いられる木材）需給量を、それぞれの率で丸太に換算した数量。

住宅生産団体連合会（住団連）はこのほど大手戸建て住宅メーカー16社に対し、7月に実施した2008年度の住宅着工件数の調査結果を発表した。

それによると、今回の全体の予測平均値は前回予測（4月時点）の112万7,000戸よりも建売住宅や賃貸住宅が大きく減少し3万6,000戸少ない109万1,000戸と下方修正している。

戸建て注文住宅などの「持ち家」の予測平均値は、前回予測よりも1,000戸増えて33万戸となったが、建て売り住宅などの「分譲住宅」は29万9,000戸と前回より1万6,000戸減少し、賃貸住宅は2万1,000戸減っている。

特に建て売り住宅については「規模の大きな戸建て住宅メーカーほど悪い傾向が出た」としている。

### 首都圏マンション不振 不動産経済研究所予測

不動産経済研究所は2008年の首都圏のマンション発売戸数予想を、5万4,000戸から4万9,000戸に下方修正した。

5万戸を割り込むことになれば1993年（平成5年）に記録した4万4,270戸以来15年ぶりの低水準になるという。

市場環境が悪化する中で在庫が増加しており、マンションディベロッパーが在庫処理を優先し、販売戸数を抑制すると同研究所では見ている。

市場環境悪化の主因は景気の減速感が強まり、個人所得が増えないにもかかわらず、マンションの価格が上昇しており、資材や労務費などのアップに伴うもので主力の1次取得者層が購入しにくい高水準の価格帯となっているとしている。

2008年の上期の発売戸数は前年同期比23.8%減の2万1,547戸だったが、同下期（7～12月期）は同16.3%減の2万7,400戸と予測している。

平成20年6月の新設住宅着工

△は減

|              |    |    | 戸数             |             |              | 床面積の合計       |            |              |
|--------------|----|----|----------------|-------------|--------------|--------------|------------|--------------|
|              |    |    | 戸              | 対前年同月比(%)   | 対前年同月比(%)    | 千㎡           | 対前年同月比(%)  | 対前年同月比(%)    |
| <b>新設住宅計</b> |    |    | <b>100,929</b> | <b>11.2</b> | <b>△16.7</b> | <b>8,265</b> | <b>8.4</b> | <b>△18.4</b> |
| 建築主別         | 公  | 共  | 2,117          | 103.4       | △42.4        | 132          | 118.4      | △44.2        |
|              | 民  | 間  | 98,812         | 10.1        | △15.9        | 8,133        | 7.5        | △17.8        |
| 利用関係別        | 持  | 家  | 29,605         | 8.9         | △ 6.6        | 3,905        | 8.0        | △ 8.4        |
|              | 貸  | 家  | 45,325         | 20.1        | △15.1        | 2,018        | 22.3       | △18.5        |
|              | 給  | 与  | 803            | 11.5        | △43.5        | 54           | △ 2.1      | △42.3        |
|              | 分  | 譲  | 25,196         | 0.2         | △27.2        | 2,288        | △ 0.7      | △30.6        |
| 資金別          | 民  | 間  | 91,021         | 10.5        | △17.0        | 7,432        | 7.7        | △18.6        |
|              | 公  | 的  | 9,908          | 17.0        | △13.5        | 833          | 15.1       | △16.8        |
|              | 公  | 営  | 1,965          | 285.3       | △26.9        | 122          | 227.6      | △26.3        |
|              | 公  | 庫  | 3,527          | 5.8         | 17.4         | 307          | 4.0        | 7.5          |
|              | 都  | 市  | 0              | △100.0      | △100.0       | 0            | △100.0     | △100.0       |
|              | そ  | の  | 4,416          | △ 2.8       | △16.1        | 404          | 4.3        | △21.8        |
| 構造別          | 木  | 造  | 47,601         | 11.4        | △ 1.5        | 4,783        | 9.9        | △ 4.5        |
|              | 非  | 木  | 53,328         | 10.9        | △26.8        | 3,482        | 6.4        | △32.0        |
|              | 鉄  | 骨  | 1,946          | 14.8        | △45.7        | 132          | 12.9       | △54.6        |
|              | 鉄  | 筋  | 31,341         | 9.1         | △31.6        | 2,050        | 5.1        | △35.8        |
|              | 鉄  | 骨  | 19,847         | 13.7        | △14.3        | 1,289        | 7.9        | △20.2        |
|              | コン | クリ | 63             | 26.0        | 43.2         | 4            | 43.4       | 15.3         |
|              | そ  | の  | 131            | △ 8.4       | △36.1        | 7            | △11.4      | △55.3        |

プレハブ新設住宅：構造別、利用関係別戸数

| 構造別       | 戸      | 対前年同月比(%) | 利用関係別 | 戸     | 対前年同月比(%) |
|-----------|--------|-----------|-------|-------|-----------|
| 合 計       | 13,277 | △11.5     | 持 家   | 5,236 | △10.2     |
| 木 造       | 1,521  | △12.8     | 貸 家   | 7,281 | △11.6     |
| 鉄筋コンクリート造 | 263    | △ 1.5     | 給 与   | 88    | △ 8.3     |
| 鉄 骨 造     | 11,493 | △11.5     | 分 譲   | 672   | △20.1     |

枠組壁工法（ツーバイフォー）新設住宅：利用関係別戸数

| 利用関係別 | 合 計   |           | 持 家   |           | 貸 家   |           | 給与住宅 |           | 分譲住宅  |           |
|-------|-------|-----------|-------|-----------|-------|-----------|------|-----------|-------|-----------|
|       | 戸     | 対前年同月比(%) | 戸     | 対前年同月比(%) | 戸     | 対前年同月比(%) | 戸    | 対前年同月比(%) | 戸     | 対前年同月比(%) |
| 木 造   | 9,744 | 5.9       | 2,676 | △ 1.3     | 5,525 | 15.9      | 4    | △ 63.6    | 1,539 | △ 10.3    |

国土交通省「建築着工統計」

法改正後初の10万戸台に

6月の新設住宅着工

国土交通省が発表した平成20年6月の新設住宅着工戸数（上表参照）は、前年同月比16.7%減の10万929戸となり、12カ月連続の減少となったものの、昨年6月の改正建築基準法施行後、初めて10万戸台に乗せた。

持ち家は前年同月比6.6%減の2万9,605戸で17カ月連続の減少、貸家は同15.1%減の4万5,325戸で12カ月連続の減少、分譲住宅は同27.2%減の2万5,196戸、うち販売不振で低迷しているマンションは同36.5%減の1万4,430戸で前月のプラスから再び減少に転じた。

この結果、1～6月の上半期実績は同10.1%減の54万3,587戸となり、内訳は持ち家が同5.6%減の15万3,547戸、貸家が同9.9%減の22万5,066戸、分譲住宅は同13.9%減の16万702戸となった。


6月の木造は同1.5%減の4万7,601戸で3カ月連続の減少、工法別ではプレハブが同11.5%減の1万3,277戸で前月のプラスから減少となったものの、3カ月連続で1万戸台に乗せ、2×4は同5.9%増の9,744戸で3カ月連続のプラスとなった。

なお、住宅着工の先行指標である建築確認の申請件数は同4.6%増の5万3,877戸となり、法施行後初めて前年実績を上回った。





新設住宅着工利用関係別戸数, 床面積の合計 (年計・年度計)

| 利用<br>関係別<br>年・<br>年度 | 総 計       |                             | 持 家     |                             | 貸 家     |                             | 給 与 住 宅 |                             | 分 譲 住 宅 |                             |
|-----------------------|-----------|-----------------------------|---------|-----------------------------|---------|-----------------------------|---------|-----------------------------|---------|-----------------------------|
|                       | 戸 数       | 床面積の合計<br>(m <sup>2</sup> ) | 戸 数     | 床面積の合計<br>(m <sup>2</sup> ) | 戸 数     | 床面積の合計<br>(m <sup>2</sup> ) | 戸 数     | 床面積の合計<br>(m <sup>2</sup> ) | 戸 数     | 床面積の合計<br>(m <sup>2</sup> ) |
| 平成 8年                 | 1,643,266 | 157,898,956                 | 643,546 | 90,628,623                  | 622,719 | 32,878,867                  | 26,997  | 1,899,976                   | 350,004 | 32,491,490                  |
| 9                     | 1,387,014 | 129,180,746                 | 478,741 | 66,808,356                  | 531,220 | 27,896,182                  | 23,617  | 1,698,837                   | 353,436 | 32,777,371                  |
| 10                    | 1,198,295 | 111,762,210                 | 430,952 | 59,872,798                  | 457,003 | 23,509,354                  | 17,313  | 1,299,350                   | 293,027 | 27,080,708                  |
| 11                    | 1,214,601 | 117,934,337                 | 475,002 | 66,148,796                  | 424,250 | 22,254,582                  | 12,632  | 881,452                     | 302,717 | 28,649,507                  |
| 12                    | 1,229,843 | 119,878,589                 | 451,522 | 63,009,063                  | 421,332 | 22,526,477                  | 11,698  | 823,162                     | 345,291 | 33,519,887                  |
| 13                    | 1,173,858 | 109,836,421                 | 386,814 | 53,090,215                  | 438,312 | 22,744,895                  | 9,767   | 705,486                     | 338,965 | 33,295,825                  |
| 14                    | 1,151,016 | 104,762,739                 | 367,974 | 50,104,298                  | 450,092 | 22,677,643                  | 9,008   | 632,366                     | 323,942 | 31,348,432                  |
| 15                    | 1,160,083 | 104,037,705                 | 372,652 | 50,307,148                  | 451,629 | 22,024,421                  | 9,163   | 648,726                     | 326,639 | 31,057,410                  |
| 16                    | 1,189,049 | 105,539,655                 | 369,852 | 49,698,104                  | 464,976 | 22,289,153                  | 8,720   | 580,011                     | 345,501 | 32,972,387                  |
| 17                    | 1,236,175 | 106,593,189                 | 353,267 | 47,320,000                  | 504,294 | 23,616,012                  | 9,547   | 661,970                     | 369,067 | 34,995,207                  |
| 18                    | 1,290,391 | 108,814,659                 | 358,519 | 47,777,595                  | 543,463 | 24,973,283                  | 9,228   | 618,234                     | 379,181 | 35,445,547                  |
| 19                    | 1,060,741 | 90,650,978                  | 314,865 | 41,562,317                  | 441,733 | 20,290,147                  | 9,366   | 622,752                     | 294,777 | 28,175,762                  |
| 平成 8年度                | 1,630,378 | 157,013,715                 | 636,306 | 89,739,507                  | 616,186 | 32,677,941                  | 25,847  | 1,824,128                   | 352,039 | 32,772,139                  |
| 9                     | 1,341,347 | 123,751,014                 | 451,091 | 62,784,091                  | 515,838 | 26,819,529                  | 23,725  | 1,726,471                   | 350,693 | 32,420,923                  |
| 10                    | 1,179,536 | 110,977,825                 | 438,137 | 60,916,450                  | 443,907 | 22,739,980                  | 15,647  | 1,176,463                   | 281,845 | 26,144,932                  |
| 11                    | 1,226,207 | 119,561,516                 | 475,632 | 66,269,378                  | 426,020 | 22,662,110                  | 12,445  | 866,515                     | 312,110 | 29,763,513                  |
| 12                    | 1,213,157 | 117,523,071                 | 437,789 | 60,832,568                  | 418,200 | 22,154,377                  | 10,846  | 777,423                     | 346,322 | 33,758,703                  |
| 13                    | 1,173,170 | 108,800,293                 | 377,066 | 51,668,065                  | 442,250 | 22,722,760                  | 9,936   | 684,658                     | 343,918 | 33,724,810                  |
| 14                    | 1,145,553 | 103,437,892                 | 365,507 | 49,639,831                  | 454,505 | 22,735,950                  | 9,539   | 687,764                     | 316,002 | 30,374,347                  |
| 15                    | 1,173,649 | 104,944,857                 | 373,015 | 50,283,554                  | 458,708 | 22,390,555                  | 8,101   | 573,390                     | 333,825 | 31,697,358                  |
| 16                    | 1,193,038 | 105,531,276                 | 367,233 | 49,279,746                  | 467,348 | 22,144,260                  | 9,413   | 648,376                     | 349,044 | 33,458,894                  |
| 17                    | 1,249,366 | 106,651,130                 | 352,577 | 47,161,751                  | 517,999 | 24,176,402                  | 8,515   | 573,697                     | 370,275 | 34,739,280                  |
| 18                    | 1,285,246 | 108,646,936                 | 355,700 | 47,408,505                  | 537,943 | 24,742,113                  | 9,100   | 607,592                     | 382,503 | 35,888,726                  |
| 19                    | 1,035,598 | 88,360,351                  | 311,803 | 41,036,730                  | 430,867 | 19,606,120                  | 10,311  | 656,096                     | 282,617 | 27,061,405                  |



## 2008年 暑中お見舞い




|  |  |   |   |
|--|--|---|---|
|  <p style="font-size: small;">代表取締役社長</p> <h3 style="margin: 0;">野原英俊</h3> <p style="font-size: small;">愛日木研株式会社<br/>名古屋港区藤前三一三〇一</p> | <p style="font-size: small;">ASA NO</p> <p style="font-size: small;">代表取締役社長</p> <h3 style="margin: 0;">浅野敏行</h3> <p style="font-size: small;">株式会社 アサノ<br/>大阪市中央区西心斎橋<br/>一丁目十二番十三号</p> | <p style="font-size: small;">WODTEC</p> <p style="font-size: small;">代表取締役社長</p> <h3 style="margin: 0;">海堀芳樹</h3> <p style="font-size: small;">朝日ウッドテック株式会社<br/>大阪市中央区南本町四一五十</p> |  <p style="font-size: small;">代表取締役社長</p> <h3 style="margin: 0;">細野秀雄</h3> <p style="font-size: small;">アサヒ建材株式会社<br/>東京都文京区湯島三二二一六<br/>(中二ビル)</p> |
|--|--|---|---|

|  |   |  |  |
|--|---|--|--|
| <p><b>AT</b><br/>ASAHI TOSTEM</p> <p><b>旭トステム外装株式会社</b></p> <p>東京都江東区毛利一十九一十<br/>江間忠錦糸町ビル六階</p> <p>代表取締役社長<br/><b>真田進也</b></p> | <p>FIBER・GLASS</p> <p><b>旭ファイバーグラス株式会社</b></p> <p>東京都千代田区神田鍛冶町三二一六―三<br/>神田三菱ビル八階</p> <p>代表取締役<br/><b>狐塚章</b></p> | <p><b>高山忠</b></p> <p>株式会社 井 桁 藤</p> <p>名古屋市中区大井町三番十五号</p> <p>代表取締役</p>                         | <p><b>井関和彦</b></p> <p>伊予木材株式会社</p> <p>愛媛県大洲市徳森一四一六</p> <p>代表取締役</p>                                    |
| <p><b>I</b></p> <p><b>院庄林業株式会社</b></p> <p>岡山県津山市二宮三二一</p> <p>代表取締役<br/><b>豆原直行</b></p>   | <p>エア・ウォーター・エモト株式会社</p> <p>北海道札幌市白石区本通十四丁目<br/>北一番二六号</p> <p>代表取締役社長<br/><b>松本敏久</b></p>                          | <p><b>市川英治</b></p> <p>江戸川木材工業株式会社</p> <p>東京都江東区新木場一三二一六</p> <p>取締役社長</p>                       | <p><b>江守淳一</b></p> <p>江守建材工業株式会社</p> <p>富山県射水市赤井八八番地<br/>株式会社江守</p> <p>富山県射水市二の丸町十六三〇</p> <p>代表取締役</p> |
| <p><b>鴻池正幸</b></p> <p>大倉工業株式会社</p> <p>香川県丸亀市中津町一五一五</p> <p>代表取締役社長</p>   | <p><b>OTA</b></p> <p><b>山田稔</b></p> <p>太田ベニヤ株式会社</p> <p>大阪市浪速区桜川一丁目七番三号</p> <p>代表取締役</p>                          | <p><b>OTSUKA</b></p> <p><b>大塚哲夫</b></p> <p>大塚住宅建材株式会社</p> <p>新潟市中央区上天川前通四一三十七</p> <p>代表取締役</p> | <p><b>加藤勇夫</b></p> <p>加藤ベニヤ株式会社</p> <p>東京都豊島区南池袋二一八―五<br/>M I ビル</p> <p>代表取締役</p>                      |
| <p><b>K</b></p> <p><b>亀田嘉春</b></p> <p>亀田合板株式会社</p> <p>名古屋市中川区昭明町五―一</p> <p>代表取締役社長</p>   | <p><b>北村良一</b></p> <p>北恵株式会社</p> <p>大阪府中央区南本町三二六―一四<br/>(イトウビル)</p> <p>代表取締役社長</p>                                | <p><b>村石建治</b></p> <p>株式会社 クトクコーポレーション</p> <p>大阪府浪速区寺町二一五―三</p> <p>代表取締役社長</p>                 | <p><b>黒川廣信</b></p> <p>株式会社 黒川ベニヤ商会</p> <p>本社 旭川市流通団地二条二丁目</p> <p>代表取締役社長</p>                           |

|   |   |  |  |
|---|---|--|--|
|  <p>代表取締役社長<br/><b>桑澤 嘉英</b><br/>株式会社 クワザワ<br/>札幌市白石区中央二条七-1-1</p>                 |  <p>代表取締役社長<br/><b>内海 康仁</b><br/>光和物産株式会社<br/>広島県福山市南本庄<br/>2-1-1-27</p> |  <p>代表取締役社長<br/><b>越井 潤</b><br/>越井木材工業株式会社<br/>大阪市住之江区平林北<br/>1-1-1-58</p>              |  <p>代表取締役社長<br/><b>後藤直剛</b><br/>後藤木材株式会社<br/>岐阜県岐阜市大倉町十二</p>                |
|  <p>代表取締役<br/><b>小林 恭光</b><br/>株式会社 小林<br/>広島市南区翠五-1-1-13</p>                      | <p>代表取締役社長<br/><b>沢田 和夫</b><br/>株式会社 斎藤材木店<br/>東京都足立区保木間1-3-13</p>  | <p>取締役会長<br/><b>桜井 宏史</b><br/>△ 桜井木材株式会社<br/>名古屋市中川区太平通六-1-2</p>   |  <p>取締役社長<br/><b>織田 昌之助</b><br/>サンウェイブ工業株式会社<br/>東京都千代田区猿樂町2-16-10</p>       |
|  <p>代表取締役社長<br/><b>川村 人志</b><br/>三協立山アルミ株式会社<br/>富山県高岡市早川70</p>                  | <p>代表取締役<br/><b>加藤 秀司</b><br/>株式会社 サンコー<br/>名古屋市中川区上高畑2-1-23</p>  |  <p>代表取締役<br/><b>秦 忠弘</b><br/>三王ハウジング株式会社<br/>新居浜市阿島1-15-35</p>                       |  <p>代表取締役社長<br/><b>井 工 六 郎</b><br/>株式会社 JSP<br/>東京都千代田区丸の内<br/>三丁目四番二号</p> |
|  <p>代表取締役社長<br/><b>野 島 新 人</b><br/>ジャパン建材株式会社<br/>東京都江東区新木場1-7-12<br/>新木場タワー</p> | <p>代表取締役社長<br/><b>足立 建一郎</b><br/>株式会社 ジューテック<br/>東京都港区芝五丁目26番24号<br/>東京機械本社ビル五階</p>   |  <p>代表取締役社長<br/><b>峯村 榮</b><br/>株式会社住宅あんしん保証<br/>東京都中央区日本橋三-18-1<br/>新日本橋ビルディング6F</p> |  <p>代表取締役社長<br/><b>末久 泰朗</b><br/>城東テクノ株式会社<br/>大阪府枚方市招提田近3-15</p>         |

|   |   |  |  |
|---|---|--|--|
|  <p>鈴木木材工業株式会社<br/>佐世保市沖新町二番十八号</p> <p><b>鈴木 崇彦</b></p> <p>代表取締役社長</p>   |  <p>株式会社スペースパーツ山形<br/>山形県寒河江市中央工業団地<br/>一五五番地六</p> <p><b>松田 賢</b></p> <p>代表取締役社長</p> | <p>住友林業株式会社<br/>東京都千代田区丸の内一丁目八番一号</p> <p><b>矢野 龍</b></p> <p>取締役社長</p>  |  <p>株式会社 仙建<br/>仙台市宮城野区扇町五丁目九番十二号</p> <p><b>矢木 弘</b></p> <p>代表取締役</p>                 |
|  <p>第一産商株式会社<br/>東京都江東区深川一五十二木材会館</p> <p><b>及川 秀雄</b></p> <p>代表取締役社長</p> | <p>大紀工業株式会社<br/>大阪市住之江区平林南一丁目五番五四号</p> <p><b>田中 宏武</b></p> <p>代表取締役社長</p>   |  <p>大建工業株式会社<br/>大阪市北区堂島一六二二十<br/>堂島アバンザ</p> <p><b>澤木 良次</b></p> <p>取締役社長</p> |  <p>株式会社タケヒロ<br/>安城市和泉町北大木四番地十四</p> <p><b>福岡 節男</b></p> <p>代表取締役</p>                   |
|  <p>中国木材株式会社<br/>呉市広多賀倉三一一一</p> <p><b>堀川 保幸</b></p> <p>代表取締役</p>       |  <p>津田産業株式会社<br/>大阪市住之江区平林南一丁目八番一九号</p> <p><b>津田 潮</b></p> <p>代表取締役社長</p>          | <p>東京ベニヤ株式会社<br/>東京都江東区富岡二丁目六番十一号</p> <p><b>初 好章</b></p> <p>代表取締役社長</p>  |  <p>東邦亜鉛株式会社<br/>東京都中央区日本橋本町一一六一一</p> <p><b>手島 達也</b></p> <p>取締役社長</p>              |
|  <p>東北木材株式会社<br/>旭川市東八条八丁目</p> <p><b>西大條 精一</b></p> <p>代表取締役</p>       | <p>東洋プライウッド株式会社<br/>名古屋市中区錦三丁目十番三十三号<br/>錦SISビル</p> <p><b>須藤 圭一朗</b></p> <p>取締役社長</p>   |  <p>東レACE株式会社<br/>東京都中央区日本橋本町2-4-7</p> <p><b>新谷 弘之</b></p> <p>代表取締役社長</p>   |  <p>名古屋港木材倉庫株式会社<br/>名古屋市中南区加福本通<br/>一丁目十三番地</p> <p><b>野間 慶政</b></p> <p>代表取締役社長</p> |

|  |   |  |  |
|--|---|--|--|
|  <p>代表取締役社長<br/><b>丸山 徹</b><br/>南海ナニワイオンネイ株式会社<br/>香川県高松市松福町一丁目十五番十号</p>          |  <p>取締役社長<br/><b>中村 正治</b><br/>南陽株式会社<br/>富山県高岡市能町七五〇</p>              | <p>代表取締役<br/><b>坂本 宏</b><br/>南洋建材株式会社<br/>宮古市新川町四一十一</p>   | <p>代表取締役社長<br/><b>矢野 邦彦</b><br/>ニチアス株式会社<br/>東京都港区芝大門一―一―一六</p>  |
|  <p>代表取締役社長<br/><b>井上 洋一郎</b><br/>ニチハ株式会社<br/>名古屋市中区錦二丁目十八―十九<br/>三井住友銀行名古屋ビル</p> |  <p>代表取締役<br/><b>西村 馨</b><br/>株式会社ニチハイ<br/>札幌市西区二十四軒三条<br/>七丁目二―十九</p> | <p>会長<br/><b>井上 篤博</b><br/>日本合板工業組合連合会<br/>東京都港区虎ノ門一―十七―三<br/>虎ノ門十二森ビル</p>   | <p>理事長<br/><b>吉田 繁</b><br/>日本合板商業組合<br/>東京都千代田区神田鍛冶町三―五―四<br/>(合板会館)</p>   |
|  <p>代表取締役社長<br/><b>岩渕 正廣</b><br/>日本製紙木材株式会社<br/>東京都北区王子一―九―一五<br/>京徳ビル六階</p>    |  <p>代表取締役社長<br/><b>神崎 茂治</b><br/>株式会社ノーリツ<br/>神戸市中央区江戸町93 栄光ビル</p>   |  <p>代表取締役社長<br/><b>竹内 成豊</b><br/>ハイテクウッド販売株式会社<br/>名古屋市中区正木四丁目二番三十一</p> |  <p>株式会社<br/><b>ひらい</b><br/>千葉県市原市姉崎七三六―一</p> |
|  <p>代表取締役社長<br/><b>八木 誠一郎</b><br/>フクビ化学工業株式会社<br/>福井市三十八社町三―一六―六</p>            |  <p>代表取締役社長<br/><b>只腰 由紀夫</b><br/>ボード株式会社<br/>東京都新宿区新宿五―四―二</p>      |  <p>代表取締役社長<br/><b>中屋 敷善之助</b><br/>株式会社 ホクザイ<br/>北九州市小倉北区西港町十五番地</p>    | <p>代表取締役会長<br/>代表取締役社長<br/><b>片方 厚夫</b><br/><b>村上 ひろみ</b><br/>株式会社 北洲<br/>本社 宮城県黒川郡富谷町成田九丁目一番地二<br/>本店 北上市北鬼柳三三地割七〇番地</p>          |

|  |   |   |   |
|--|---|---|---|
| <p><b>MAG</b><br/>株式会社 マグ</p> <p>代表取締役社長<br/>フランソワ・<br/>ザビエリエナル</p> <p>株式会社 マグ<br/>中央区日本橋本町四一八一十四<br/>東京建物第三室町ビル二階</p> | <p><b>MAX</b><br/>株式会社 マックス</p> <p>代表取締役社長<br/>三井田 孝嗣</p> <p>東京都中央区日本橋箱崎町六一六</p>              | <p><b>M</b><br/>株式会社 マデラ</p> <p>代表取締役社長<br/>足立雅一</p> <p>東京都武蔵野市境一丁目十四番一号<br/>スイング四階</p> | <p>代表取締役社長<br/>佐藤征吾</p> <p>丸宇木材市売株式会社<br/>東京都江東区亀戸六丁目<br/>五十七番十九号</p>             |
| <p><b>M</b><br/>株式会社 マルコマ</p> <p>代表取締役<br/>田伏 敏浩</p> <p>株式会社 マルコマ株式会社<br/>大阪市西区南堀江二一三二一六</p>                           | <p><b>M MEMBERS C</b><br/>株式会社 マルシン</p> <p>代表取締役社長<br/>杉山 新</p> <p>東京都江東区東陽一丁目四番一十九号</p>      | <p><b>美</b><br/>株式会社 丸美産業</p> <p>代表取締役社長<br/>南 喜幸</p> <p>名古屋市稲穂区瑞穂通三一二</p>              | <p>代表取締役社長<br/>高田 幸治</p> <p><b>MICADO</b><br/>株式会社 ミカド</p> <p>大阪市北区大淀南一丁目十番九号</p> |
| <p><b>宮</b><br/>株式会社 宮盛</p> <p>代表取締役社長<br/>宮田 正</p> <p>株式会社 宮盛<br/>秋田県南秋田郡五城目町大川<br/>大川字沖面一九五</p>                      | <p><b>MEIGO</b><br/>株式会社 メイゴ</p> <p>代表取締役社長<br/>安井 孝守</p> <p>株式会社 メイゴ<br/>名古屋市中川区広川町四丁目地先</p> | <p>代表取締役社長<br/>森定 保夫</p> <p>ヤマハリビングテック<br/>株式会社</p> <p>静岡県浜松市西区西山町一三七〇</p>              | <p>代表取締役<br/>吉川 輝孝</p> <p><b>吉川</b><br/>株式会社 吉川ベニヤ</p> <p>東京都江東区深川一八二〇</p>        |
| <p><b>吉</b><br/>株式会社 吉貞</p> <p>代表取締役<br/>吉田 貞隆</p> <p>株式会社 吉貞<br/>埼玉県戸田市本町一丁目<br/>二十三番号</p>                            | <p><b>吉野石膏</b><br/>株式会社 吉野石膏</p> <p>取締役社長<br/>須藤 英一</p> <p>東京都千代田区丸の内三三三<br/>新東京ビル</p>        | <p>代表取締役社長<br/>貝本 隆三</p> <p><b>貝本</b><br/>株式会社 貝本</p> <p>奈良県吉野郡下市町大字新住<br/>一一一八番地</p>   | <p>代表取締役社長<br/>阿部 栄次郎</p> <p>レングー調査株式会社<br/>東京都中央区日本橋富沢町一〇一四</p>                  |

平成18年4月告示改正  
次世代省エネ基準対応

# ポリカットQ105

「次世代省エネ基準」に新仕様誕生。さらに施工性・コストパフォーマンスがアップ!

ますます簡単施工! **ポリカットQ105** が実現します!

平成18年4月の告示改正を受けた次世代省エネ基準と屋根R値基準の緩和に対応した新仕様が生れました。

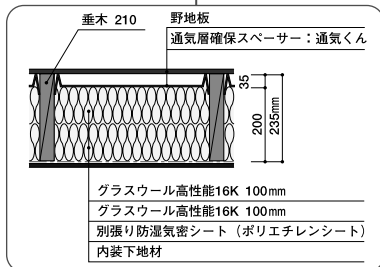
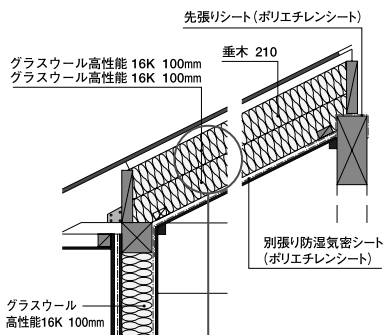
高性能16Kガラスウール「**ポリカットQ105**」の1層で屋根、壁を施工するだけ。しかもJIS規格の住宅用防湿フィルム付属の耳付き商品なので別貼りの防湿気密フィルムが不要。簡単に次世代省エネ住宅が完成します。

**壁も、屋根も高性能ガラスウール16K(105mm)1層で丸包み**

## 従来次世代仕様とするには

- 屋根断熱材は16KHG100mm厚のガラスウールの2層施工
- 垂木は210が必要
- 屋根断熱材施工後は別貼り防湿気密シートを使用
- 壁は16KHG100mm厚

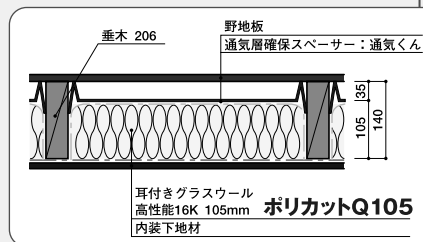
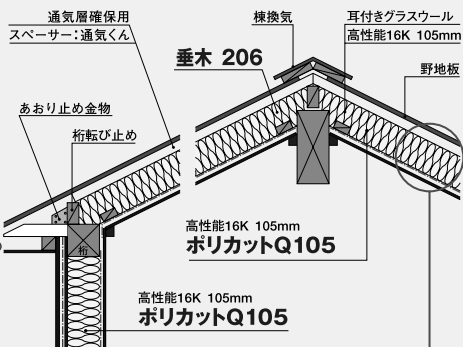
## 従来仕様



## 屋根R値緩和仕様になればこう変わる!

- 屋根断熱材は高性能16KポリカットQ105(105mm)1層でOK
- 垂木も206でOK
- 耳付きかつ50μPEフィルム付属で別張りシート不要
- 壁も高性能16KポリカットQ105(105mm)でOK

## ポリカットQ105仕様



# 健康と環境

## どちらで選んでも、「アクリア」。

今、建材に求められている最大の課題は、シックハウス症候群やCO<sub>2</sub>排出のリスクを極力取り除くこと。旭ファイバーグラスは、「アクリア」で応えました。

ホルムアルデヒドを含む材料を一切使わず、最新の細繊維技術の採用による高い断熱性能と、チクチク感の低減、撥水性の向上などを実現した新しいグラスウール。

リサイクル性にもすぐれ、製造や廃棄に係るCO<sub>2</sub>排出量もごくわずかな断熱材です。

環境に配慮した健康住宅の断熱材には「アクリア」をぜひ、ご採用ください。

健康

### Healthy

- ノン・ホルムアルデヒド
- 発がん性の不安がない



アクリアはシックハウス症候群の主な原因となるホルムアルデヒドを含む材料を使用していません。

安全

### Safety

- 火災時の安全性が高い不燃材
- 結露対策も万全
- 経年変化がほとんどない

環境

### Ecology

- LCOCO<sub>2</sub>排出量が低く、環境にやさしい
- 原料の80%がリサイクルガラス

快適

### Quality

- 断熱性能は従来品の20%アップ
- 施工時にほとんどチクチクしない
- 撥水性に優れ、水ぬれに強い
- 吸音性にも優れている

4つの安心



「アクリア」ご採用の建築会社様・工務店様の施工例をホームページでご紹介しています。



旭ファイバーグラス

検索